

16 出願の手続きについて

(1) 志望校の入試要項(願書)は自分で早めに手に入れる

入試要項(願書)は基本的に自分で取り寄せるものです。受験する可能性のある大学は必ず早めに手に入れておいてください。インターネット出願の場合も手元に紙の資料がある方が良いです。多くの私立大学、国公立大学、専門学校の入試要項(願書)は無料で、一部有名私立大学は有料です。その主な入手方法は次のとおりです。

- ① オープンキャンパスや大学説明会、入試要項(願書)配布会等で入手します。
- ② 郵送等で取り寄せる。多くの大学がホームページから申し込むことができます。有料の場合は、指示にしたがって料金を支払います。
- ③ インターネットや電話・はがきで、複数の大学の入試要項(願書)を取り寄せてくれる業者(テレメールなど)があります。入試要項(願書)や郵送料などが有料の場合は、コンビニ払いや振込などで支払います。遅い時期には、在庫切れになることがあるので注意してください。
- ④ 大学によっては本校に入試要項(願書)を一定部数送ってくれることもあり、その時は無料で配布します。進路指導部前の廊下に注目してしてください。

(2) 必要書類などの準備

願書以外に次の準備が必要です。(学校や選抜方式により異なるので必ず入試要項で確認をしてください)

- ② 無帽、上半身、3ヶ月以内に撮影した写真。受験当日眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影をする。スピード写真は避けること。
- ③ 受験料を納入する。(ほとんどは銀行振り込みである)
- ④ 調査書(申請は進路指導部でおこなう)を担任から受け取っておく。調査書は厳封してある。開封すると無効。
- ④ 推薦書は、調査書と同封することが多い。推薦書の用紙は、一切何も書かず(名前も書いてはダメ)に、白紙のまま調査書申請時に進路指導部に出す。

(3) 調査書と評定平均値

一般選抜でも、学校推薦型選抜でも、必ず調査書(いわゆる内申書)を出願校に提出しなければなりません。

調査書には、高校3年間の学習の記録、出欠の記録および諸活動の記録が記載されています。学習の記録については1年からの履修した教科科目の評定の他、各教科の評定平均及び、全教科の評定平均値、さらに学習成績概評がA～Eの5段階で記入されます。調査書の書式は全国共通です。

① 評定平均値

学習成績概評の基準となる。

評定平均値＝

(3年間の評定合計)÷(3年間の総科目数)

A	4.3～5.0
B	3.5～4.2
C	2.7～3.4
D	1.9～2.6
E	～1.8

② 学習成績概評

上の評定平均値によって、右表のように段階が決定される。

③ 3年次の学習成績、出欠等について

3年次の学習成績、出欠の記録などは、出願期間が12月末までの場合は1学期のものを、1月以降の場合は2学期のものを記載する。3月以降は学年末のものを記載する。